

ビジネスインパクト研究会(平成 20 年度第 1 回)

議事録(案)¹

2008.09.04 18:00～20:00

(株)三菱総合研究所

1 開会

- ・出席メンバー確認(13名/41名)。主席者各自自己紹介。

2 活動経緯と基本方針案

(1) 今までの活動概要

○体制:アクティブメンバー約20名、座長はMRI 木根原氏。

○活動:毎月1回の分科会活動が中心。

○成果

- ・平成 18 年度:BCP、BIA の検討イメージを作成。
- ・平成 19 年度:平成 18 年度成果に業種ごと・災害ごとの留意点を追加。

(2) 基本方針

- ・メンバー全員の協働による目標の達成(GIVE&TAKE)。
- ・成果を参加者で共有。

(3) 事務的ルール

- ・運営を行いながら序々に作成。

3 活動計画

(1) 抱負

- ・出席者各自が今年度活動に向けた抱負を発表。

(2) 論点整理

- ・出席者各自で研究テーマを論議。概要は次のとおり。引き続き協議を行う。
 - ・勧め方はすぐに決めない。
 - ・オブザーバー招聘。
 - ・たたき台として、業態の架空会社を想定し BIA の進め方を協議。
 - ・ISO のように汎用性の高い構造がよい。
 - ・ステークホルダーに対するケーススタディーを討論することもよい。等

¹ パスコ 宮下氏の協力を得て作成。

4 今後の予定

(1) 研究会の開催

- ・以後の定期開催日は引き続き協議する。

(2) 議事案

- ・リケンの防災マニュアルを収集し内容を検討する。
- ・米国金融機関の新型インフルエンザ対策の資料を収集し検討する。
- ・定期的な課題は引き続き協議する。

以 上